

## 調布市民のみなさん

このニュースは、毎月11日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を交流するものです。

今日は、フクシマ原発事故（東日本大震災）から13年2カ月となった5月11日（土）の「第137回行動」の報告と、6月11日（火）に予定する「第138回行動」のご案内をお届けします。  
(編集者)

## こんな世の中で良いんですか？

被爆者の夫は10年前に胆嚢ガンで亡くなり、長男は5年前に急死  
原発再稼働・核を振りかざす戦争に静かに抗議した95歳田邊さん

## 68人で第137回「原発ゼロ」調布行動

今回の司会・進行は「年金者組合調布支部」のみなさん。司会は斉藤きよ子さんと鈴木三郎さん、スピーチ調整は大本久美さん、記録は福田藤夫さん。音響装置とハンドマイク準備は鈴木勝雄さん、写真記録はむらき数子さん。



今日も中央口前の広場にマイクを据えましたが、夏日の日差しを遮るものがないカンカン照りの広場に68人のみなさんが参加してがんばりました。



◆ 司会 当番の年金者組合を代表して田島満子支部長が「ウクライナ侵略、パレスチナ攻撃が止まらない中で、岸田内閣が軍備拡大・原発推進に走っている。原発ゼロの運動がいよいよ重要」とあいさつした後に、2人の司会者が開会を宣言。

◆ ♪ 調布合唱団有志 「約束のうた」、「一人から一人へ」



- ◆ 大野信也さん（多摩川） 放射能は見えない。後々になって被害が拡大する。原発の廃棄物は長期間残留する。ヒロシマ・ナガサキから79年だが被爆者の苦しみは続いているし、放射能の被害は何万年も続く危険極まりないもの。声を上げ続けよう。
- ◆ 田邊浩子さん（下石原） 原稿を大本久美さんが朗読 毎月11日のこの集會に車椅子で参加している95歳です。ヒロシマ被爆者の夫は10年前に胆嚢がんでなくなり、5年前に長男も急死しました。原爆・原発の恐ろしさは放射能です。原発再稼働、紛争地で原発を使いたいなど、こんな世の中で良いんですか（以下略）。



- ◆ 佐橋正文さん（西つつじヶ丘） 今日は暑いですね、でも、熱い寒いと言ってはいただけません。原発ゴミの廃棄調査を玄海町が申し出た、とんでもなおことだ。地下300メートルに埋めても放射能の危険は変わらず、いつまでも続きます。原発はいらない。
- ◆ 石川康子さん（布田） 府中に「9条の碑」が立てられました。憲法9条を改悪する動き強まる中で、これを許さない「9条の碑」の建立は日本国中に広がっています。府中の碑は37番目。調布でも立てたいですね。
- ◆ 調狛合唱団・玉手箱 鈴木勝雄さんがハンドマイク購入のためのカンパの訴えを行なった後に ♪「まつり」 わっしょいわっしょい！ 元気な歌声に応じて5万円を超えるカンパが集まりました（事務局注 このカンパは事務局にも断ったうえで「調狛合唱団有志」の責任でよびかけたもので、購入するハンドマイクは同合唱団有志が管理します）。



- ◆ 堀北理枝子さん（富士見町） 水俣病懇談会での環境省の対応は調布市の福祉センター移転問題への対応と共通しています。対話が重要です。教育の役割について問われたスウェーデンの中学校校長が「批判力を育てたい」と語ったことに学びたい。
- ◆ 沼倉潤さん（多摩市） 昨日、東海村に行ってきた。地震に対する国の対応があま。活断層は複雑で未知のものが多い。東海第二原発は9月再稼働の予定で2千億円つぎ込んだが、いま防潮堤工事が止まっていて再稼働のメドも断たない。つぎ込んだお金を払っているのは東京電力だが、これを私たちの電気料に負担させている。新潟・柏崎原発は核のゴミの処理先の見通しが立たないのに燃料を入れてしまった。6月28日3時半から、青森・新潟の問題で集會と東電への抗議を行なう。参加できる方はぜひおいで願いたい。
- ◆ ♪ 東北人 「人間のうた」、「一人から一人へ」、「青い空は青いままで」
- ◆ 司会：以上で今日の集會を終わりにいたします。

# 第138回「原発ゼロ」調布行動

日時：2024年6月11日(火)

10時半～11時半 於：調布駅前

今回は6月11日(火)。福島原発事故から13年3カ月目、「調布行動」としては第138回目の行動です。企画・進行・司会は、年金者組合のみなさんです。

参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書いて集まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言ってやろうというトークの準備もしてください。色んな人が、短くてもいいから「ひとこと」を！と願っています。

準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にいただければ、このメールでみなさんに伝えます。

**\*木陰を奪われてしまった駅頭は、炎天下では焦熱地獄です。日傘や飲料水など、熱中症対策には各自で念を入れましょう。**

\*コロナ・インフルエンザ・ノロなどなど、危険なウイルスへの対策も油断はできません。(体調を崩された方は勇気をもって「自宅待機」を)。

\*小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動に切り替えます。大雨の場合は、参加者各自でご判断を！

なお、7月以降の「窓口さん」は、以下のように申し合わせていますが、われこそはというグループはどうぞ名乗り出て、輪番に加わってください。

139～140回(7～8月)	新婦人
141～142回(9～10月)	@ちょうふ
143～144回(11～12月)	調布合唱団有志
145～146回(25年1～2月)	アネモネ会

以上